

生活環境

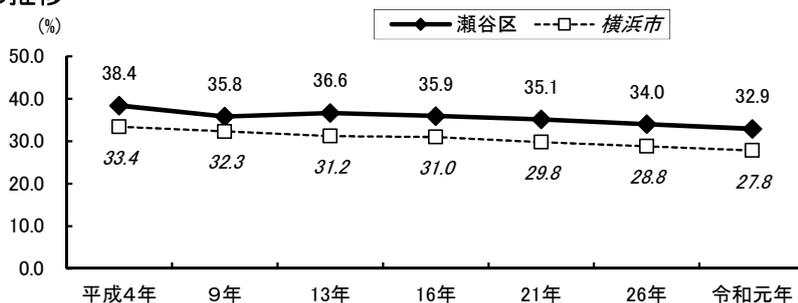
公園・緑

●区別公園数・公園面積等及び緑被率

区名	公園(令和3年度末)				緑被率 (令和元年度調査)
	公園数	公園面積(ha)	区民1人当たり 公園面積(m ²)※	区域面積に占め る公園の割合 ※	
横浜市	2,709	1,862.5	4.9	4.3%	27.8
鶴見区	145	80.7	2.7	2.4%	12.7
神奈川区	156	85.5	3.4	3.6%	21.4
西区	50	28.0	2.7	4.0%	11.3
中区	90	101.1	6.7	4.7%	13.4
南区	131	42.9	2.2	3.4%	14.1
港南区	184	80.0	3.7	4.0%	21.1
保土ヶ谷区	167	99.3	4.8	4.5%	29.4
旭区	203	186.5	7.7	5.7%	33.9
磯子区	121	45.5	2.7	2.4%	26.6
金沢区	208	296.0	15.0	9.6%	31.0
港北区	168	145.0	4.0	4.6%	24.1
緑区	153	125.8	6.9	4.9%	40.6
青葉区	233	102.1	3.3	2.9%	28.8
都筑区	141	161.5	7.5	5.8%	30.0
戸塚区	229	133.1	4.7	3.7%	35.0
栄区	129	70.7	5.9	3.8%	38.8
泉区	101	37.9	2.5	1.6%	36.3
瀬谷区	100	41.0	3.4	2.2%	32.9

資料：横浜市統計書（※は瀬谷区で算出）
（緑被率は環境創造局）

●緑被率の推移



緑被率：緑の総量を把握する方法の一つで、航空写真によって上空から見たときの緑におおわれている土地の割合です。
なお、調査年度によって調査手法や精度が異なるため、概ねの傾向を示したものです。

●瀬谷区の主な緑地（令和4年3月末現在）

緑地名称	指定年月	指定面積(ha)	指定場所	備考
瀬谷市民の森	昭和50年12月	19.1	瀬谷町・東野台・東野	
東山ふれあい樹林	平成4年4月	1.8	宮沢二丁目	
宮沢ふれあい樹林	平成4年11月	2.4	宮沢一丁目	
宮沢・蟹沢特別緑地保全地区	平成5年4月	2.0	宮沢三丁目	
東山特別緑地保全地区	平成15年11月	1.8	宮沢二丁目	東山ふれあい樹林と全域重複指定
宮沢特別緑地保全地区	平成17年10月	2.2	宮沢一丁目	うち2.1haは宮沢ふれあい樹林と重複指定
阿久和南一丁目特別緑地保全地区	平成26年12月	1.3	阿久和南一丁目	
本郷三丁目特別緑地保全地区	平成27年9月	0.3	本郷二丁目・本郷三丁目	
宮沢三丁目特別緑地保全地区	平成29年2月	0.3	宮沢三丁目・阿久和西三丁目	
阿久和南一丁目藤ヶ谷特別緑地保全地区	令和2年7月	0.5	阿久和南一丁目	

資料：環境創造局

生活環境

道路

●道路延長・道路面積（令和4年4月1日現在）

区分	道路延長			道路面積			
	道路延長 (m)	舗装延長 (m)	舗装延長率 (%)	道路面積 (㎡)	舗装面積 (㎡)	道路率※ (%)	
横浜市	国道	119,528	119,528	100.0	2,862,567	2,862,567	
	県道	200,105	200,105	100.0	3,033,771	3,033,771	
	市道	7,429,105	7,301,016	98.3	48,891,113	48,477,896	
	有料道路	124,215	124,215	100.0	3,917,585	3,917,585	
	計	7,872,953	7,744,864	98.4	58,705,036	58,291,819	
瀬谷区	国道	780	780	100.0	31,660	31,660	
	県道	16,735	16,735	100.0	216,168	216,168	
	市道	286,937	273,666	95.4	1,584,824	1,543,744	
	有料道路	1,428	1,428	100.0	44,890	44,890	
	計	305,880	292,609	95.7	1,877,542	1,836,462	

※道路率：行政区面積に対する道路面積の割合

資料：横浜市統計書

交通

●相模鉄道線の乗降車人員（令和3年度末）

（単位：千人）

	乗車人員			降車人員		
	総数	定期	定期外	総数	定期	定期外
横浜駅	55,773	37,607	18,165	55,619	37,607	18,012
二俣川駅	12,397	6,763	5,634	12,478	6,763	5,715
三ツ境駅	8,442	5,354	3,089	8,541	5,354	3,188
瀬谷駅	6,541	4,223	2,318	6,484	4,223	2,261

※1千人未満を四捨五入しているため、内訳の計と総数が一致しない場合があります

●相模鉄道線の1日当たりの乗降車人員の推移

（単位：人）

	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度
横浜駅	424,764	428,218	429,114	422,487	296,147	305,183
二俣川駅	77,733	78,524	82,853	82,716	64,325	68,149
三ツ境駅	58,649	58,905	58,418	57,884	44,123	46,531
瀬谷駅	44,358	44,491	44,738	44,195	34,150	35,684

資料：横浜市統計書

●瀬谷区自動車保有台数（令和3年度末）

（単位：台）

総数	登録自動車					小型二輪	軽自動車	
	貨物用	乗合用	乗用	特殊用途	大型特殊		軽四輪	軽二輪
58,805	5,063	149	33,143	1,363	151	2,041	14,676	2,219

資料：横浜市統計書（ただし、軽二輪は次年度当初の軽自動車税課税台数に基づく）

生活環境

ごみ・環境

●瀬谷区ごみ収集状況

(単位:トン)

	総量	ごみ量	資源化量 (行政回収)	資源化量 (集団回収)
平成29年度	27,411	19,674	3,334	4,402
30年度	26,906	19,335	3,375	4,196
令和元年度	27,020	19,653	3,381	3,986
2年度	27,869	20,209	3,559	4,101
3年度	26,821	19,466	3,498	3,857



「横浜3R夢」マスコット イオ

資料：資源循環局

●二酸化窒素等測定状況 (年度)

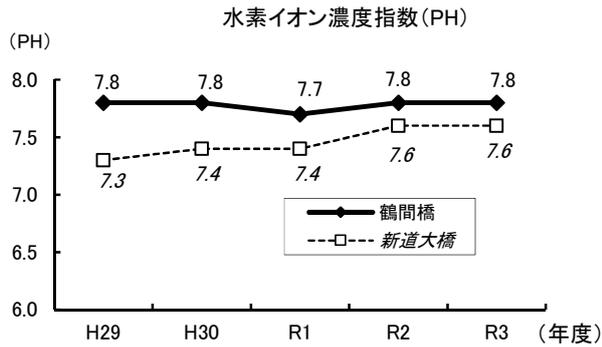
測定地点:南瀬谷小学校

測定項目	H29	H30	R1	R2	R3	備考
二酸化窒素 (ppm)	0.013	0.013	0.013	0.012	0.012	呼吸とともに人体に取り込まれ、呼吸器疾患の原因になります。
二酸化硫黄 (ppm)	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	呼吸器疾患の原因になったり、動植物に被害を及ぼしたりします。
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.021	0.019	0.018	0.016	0.016	気道や肺胞に沈着し、呼吸器疾患の原因になります。
光化学オキシダント(時間)	312	347	273	228	210	光化学スモッグの原因となる大気中の酸性物質の総称のことです。

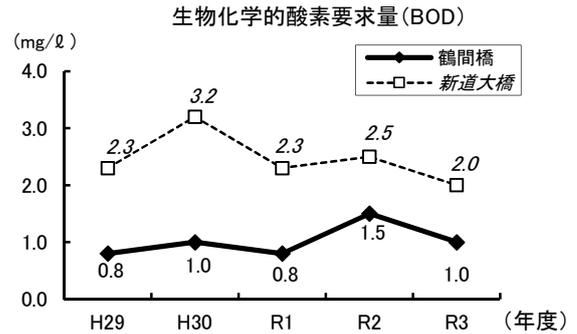
※光化学オキシダントは昼間時間帯(5時~20時)において1時間値が0.06ppmを超えた時間数。その他は年平均値。

資料：横浜市統計書

●境川の水質



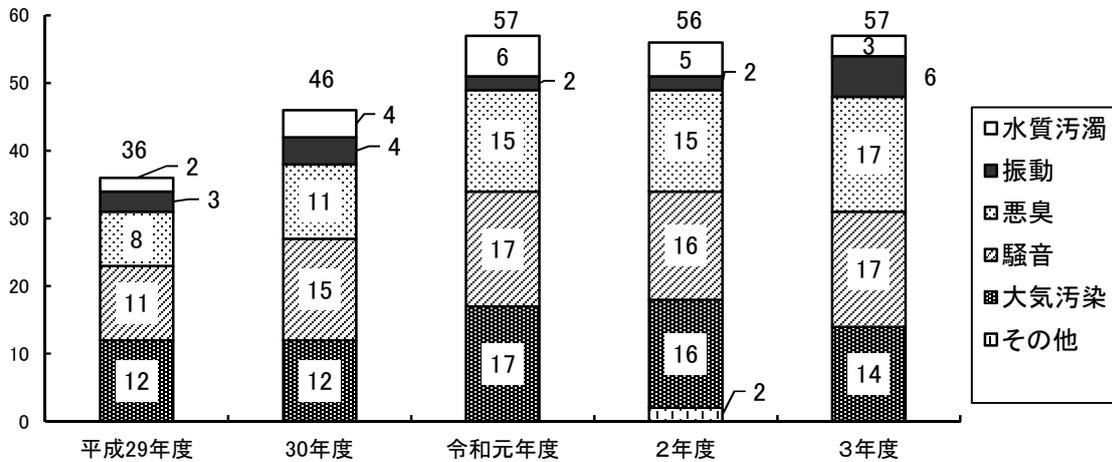
※水素イオン濃度指数とは酸性、アルカリ性の度合いを表す指標で、7より小さい場合が酸性、大きい場合がアルカリ性を表します。



※BODとは水中の微生物が有機物を分解するのに要した酸素量のこと、数値が高いほど水が汚れていることを示しています。

資料：横浜市統計書

●瀬谷区公害問題苦情発生件数の推移



資料：横浜市統計書

生活環境

消防

●瀬谷区火災発生件数の推移

	平成30年	令和元年	2年	3年	4年	
火災件数(件)	21	16	21	23	15	
出火原因	放火(疑い含む)	7	3	1	6	1
	こ ん ろ	1(1)	3(1)	3	2	3
	電気機器	-	2	-	0	2
	たばこ	5	1	4	1	3
	ストーブ	2	-	2	2	2
	その他	6	7	11	12	4
	焼損床面積(m ²)	642	246	441	53	94
死者(人)	1	2	1	1	0	
負傷者(人)	7	6	6	6	4	

資料：瀬谷消防署

※出火原因のこんろのうち、()内は食用油過熱出火の数値



●瀬谷区救急出場件数の推移

(単位:件)

	平成30年	令和元年	2年	3年	4年	
出場件数	6,713	7,013	6,520	6,811	8,378	
内訳	急病	4,727	4,957	4,607	4,854	6,158
	一般負傷	1,218	1,309	1,241	1,297	1,465
	交通事故	396	365	333	322	376
	その他	372	382	339	338	379

資料：瀬谷消防署

※令和4年の数値については速報値です。確定値と異なる場合があります。



警察

●瀬谷区内刑法犯認知件数の推移

(単位:件)

	平成30年	令和元年	2年	3年	4年	
計	710	759	551	540	508	
内訳	窃盗犯	502	538	380	391	362
	凶悪犯	9	2	6	7	6
	粗暴犯	41	46	39	30	25
	知能犯	58	77	37	30	36
	風俗犯	7	11	13	24	12
	その他	93	85	76	58	67

資料：瀬谷警察署

※令和4年の数値については速報値です。



●瀬谷区内交通事故発生状況の推移

	平成30年	令和元年	2年	3年	4年		
件数(件)	494	412	364	375	374		
路線別(件)	一般国道246号	22	20	11	12	16	
	県道	横浜厚木線	29	30	28	28	35
		丸子中山茅ヶ崎線	59	44	36	42	37
		阿久和鎌倉線	12	12	7	7	8
		瀬谷柏尾線	51	31	38	32	46
	市道	環状4号線	82	54	53	60	48
		五貫目第78号線	14	23	19	24	15
		その他	203	171	156	160	160
その他の道路	22	27	16	10	9		
死者数(人)	3	1	3	2	2		
重傷者数(人)	9	20	8	14	10		
軽傷者数(人)	579	466	411	405	402		

資料：瀬谷警察署

※令和4年の数値については速報値です。

●瀬谷区内運転免許保有者数(令和4年12月末現在)

人数	65歳以上	構成比
72,002	14,009	19.5%

資料：瀬谷警察署

●瀬谷区内運転免許証自主返納者数の推移

平成30年	令和元年	2年	3年	4年
456	558	407	640	418

※令和4年の数値については速報値です。

資料：瀬谷警察署

生活環境

防災

● 瀬谷区内地域防災拠点

地域防災拠点は、震災時に、家が倒壊などにより自宅で生活できなくなった人たちが、一時的に生活するための避難場所です。瀬谷区内に15か所を指定しています。

	地域防災拠点	所在地
①	上瀬谷小学校	瀬谷町7140
②	相沢小学校	相沢二丁目56-1
③	二ツ橋小学校	二ツ橋町507
④	瀬谷小学校	相沢四丁目1-1
⑤	瀬谷中学校	中央5-41
⑥	大門小学校	本郷三丁目47-5
⑦	三ツ境小学校	三ツ境157
⑧	瀬谷第二小学校	橋戸二丁目41-1
⑨	南瀬谷小学校	南瀬谷一丁目1-1
⑩	南瀬谷中学校	南台二丁目2-8
⑪	原中学校	阿久和西二丁目1-6
⑫	瀬谷さくら小学校	下瀬谷三丁目58-1
⑬	原小学校	阿久和東四丁目33-1
⑭	横浜ひなたやま支援学校	南瀬谷二丁目20
⑮	阿久和小学校	阿久和南四丁目8-2

